

平成 20 年度
石岡市男女共同参画基本計画に基づく
事業実施状況

基本目標に基づく施策の展開方向

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

- 1-1-1 男女共同参画に関する情報の提供, 理念の普及
- 1-1-2 多様な媒体を通じた情報提供・啓発
- 1-1-3 地域に根ざした啓発活動(市民との協働)
- 1-1-4 男女がともに理解し合う社会
- 1-2-1 学校教育における教育・学習の充実
- 1-2-2 家庭や地域における教育・学習の充実
- 1-2-3 女性のエンパワーメント, 学習機会の充実
- 1-3-1 女性の人権尊重のための啓発
- 1-3-2 適切な情報提供・相談機能の充実
- 1-3-3 DV等被害女性の保護と自立支援
- 1-3-4 適切な相談対応のための調査・研究

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

- 2-1-1 地域や家庭等での慣行の見直し
- 2-1-2 苦情等相談窓口の充実
- 2-1-3 社会制度等の見直しに係る情報の提供
- 2-2-1 メディアを活用した男女共同参画の推進
- 2-2-2 青少年等に影響を及ぼすメディア環境の整備
- 2-2-3 メディアを読み解く能力の向上

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

- 3-1-1 審議会・委員会等への女性の参画促進
- 3-1-2 女性の登用・人材育成
- 3-1-3 女性の人材情報の収集・提供
- 3-2-1 チャレンジ支援のための情報収集・提供
- 3-2-2 チャレンジする人への相談機能の充実
- 3-2-3 チャレンジモデルの提供

4 職場での平等, 家庭や地域での生活と仕事の両立

- 4-1-1 仕事と生活の調和に関する意識啓発の推進
- 4-1-2 仕事と子育て・介護等との両立支援策の推進
- 4-1-3 地域活動への男女共同参画の促進
- 4-2-1 男女雇用機会均等の推進
- 4-2-2 ポジティブ・アクションの推進
- 4-2-3 女性の能力発揮, 再就職支援
- 4-3-1 介護保険制度の適切な運用
- 4-3-2 高齢者・障害者の自立した生活の支援
- 4-3-3 高齢者虐待の防止
- 4-4-1 女性の健康管理・保持促進
- 4-4-2 妊娠・出産等に関する健康支援
- 4-4-3 性感染症の予防等に対する知識の普及・啓発

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

- 5-1-1 国際的動向の把握と情報提供
- 5-1-2 国際的動向を踏まえた施策の展開
- 5-2-1 国際交流の推進
- 5-2-2 国際理解教育の推進
- 5-2-3 外国人が暮らしやすい環境の整備

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

(1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
広報紙による啓発	毎月1回, 市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け, 男女共同参画推進に関することや, 市の施策や, 国・県事業の情報を提供する。	広報いしおか「ハーモニーコーナー」において, 毎月, 男女共同参画に関する記事の掲載を行った。 ○掲載内容:男女ともに活躍する職場づくり, 生活環境に応じたワークライフバランス, 地域活動での女性の活躍など 【-】	継続実施 男女共同参画に関する旬の情報を掲載するよう, 関係機関などより情報を収集し, 記事を掲載する。 【-】	企画課	1-1-1
男女共同参画セミナー	市民を対象に, 各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き, セミナーを開催する。	さわやかハーモニーセミナーを全4回開催した。 ▽第1回「定年後の幸せ生活の実現のために」平成20年7月26日(土)13:30~15:30 会場 ひまわりの館 参加者29名 ▽第2回「国立女性教育会館視察」平成20年8月23日(土) 参加者19名 ▽第3回「茨城県女性センター主催公開講演会参加」平成20年10月12日(日) 会場 茨城県女性プラザ 講師 三屋裕子 参加者26名 ▽第4回公開講演会「自分らしく生きる」平成20年11月29日(土)15:00~17:00 会場 ひまわりの館 講師 石川牧子 参加者114名 【220,000】	さわやかハーモニーセミナー全4回を開催 男女共同参画に造詣の深い講師による講演会や, 女性支援の事業拠点となる施設の見学などを行う 【245,000】	企画課	1-1-1 1-1-3
チャレンジ支援事業	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について, 情報の提供や, 身近な事例の収集・紹介により, 意識啓発に努めるとともに, 県女性プラザ男女共同参画支援室や(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し, 相談体制を整	関係機関の主催する女性のチャレンジ支援講座などの情報を, 広報いしおかに掲載して啓発を図った。(2回) 【-】	女性のチャレンジ支援講座などの情報を, ポスターの掲示や広報いしおかを通じて広報し, 啓発を図る。 【-】	企画課	1-1-3

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	備する。				
各種事業との連携	市主催で行われる市民参加のイベントや事業と連携し、効果的な普及啓発を図る。	市民参加のイベントにおいて、男女共同参画セミナーの案内を配付した。 【-】	市主催の事業での効果的な啓発の方策を探るとともに、引き続き市民参加イベントにおいて男女共同参画セミナーの広報を行う。 【-】	企画課 関係各課	1-1-2
国・県の啓発事業との連携	国の「男女共同参画週間」、県の「男女共同参画推進月間」に合わせ、集中的に啓発活動を行う。	県「男女共同参画推進月間」である11月に、さわやかハーモニーセミナー公開講演会を実施。また、広報紙、防災無線を通じて推進月間を広報した。 【-】	「男女共同参画週間(6月23日～)」や県の「男女共同参画推進月間(11月)」について、ポスターの掲示や広報紙などを通じて広報し、啓発を図る。 【-】	企画課	1-1-1
出前講座	各種団体やグループ等が行う学習会等で、職員が男女共同参画について説明する。	出前講座の利用促進を図るため、2回市報掲載する。 出前講座数53講座。実施講座数30回、延参加人数792人 (男女共同参画については0回) 【2,000】	市報掲載を2回以上とし、実施回数を35回に増やすとともに参加人数の増加を図る。 【2,000】	生涯学習課 企画課	1-1-3
人権教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全教職員500人に、人権教育の推進について啓発する。	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 平成20年8月7日 講師;茨城県人権教育中央研修会講師(茨城大学非常勤講師) 鈴木宏治先生 演題;「IT時代における人権の今(一相手の気持ちで考える)」 子ども達のおかれている現状と教職員としてあるべき姿勢について研修した。 【10,000】	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 平成21年8月5日 講師; 教育実践家, 作家 中根 功先生 演題;「子どもの心は、教師の心」 【10,000】	学校教育課	1-1-4
教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全教職員500人に、今後の教育の方向性を探り、よりよい教育活動の	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 ▽平成20年8月6日	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 ▽平成21年8月4日	学校教育課	1-1-4

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	推進について啓発する。	▽講師;中央教育審議会委員(東京大学大学院教授 市川 伸一先生 ▽演題;「教えて考えさせる授業」による学力の定着と深化」 基礎基本の定着・深化・活用を促す授業設計について研修した。 【50,000】	▽講師;前筑波大副学長 谷川 彰英先生 ▽演題;「生涯を見通した学力の創造－好きなものを見つけるということ－」 【50,000】		
計画訪問での人権教育の啓発	市内27校に計画的に訪問し、教育的な課題・目標等を聞くとともに、授業参観をする。教育全般について、指導・助言を与える。	計画訪問(全幼小中学校実施)の際に、各校の実態を把握するとともに、全教員の授業(道徳, 特別活動は必須)を参観し、指導体制や指導のあり方, 保護者との連携等について指導・助言した。また、人権教育の全体計画及び年間指導計画を閲覧し、指導・助言を与えた。【-】	5月～12月までに全28校の計画訪問を実施 【-】	学校教育課	1-1-4
生涯学習中央大会	家庭教育に関する学習情報の提供とその啓発を図るために市内各保育園, 幼稚園, 小・中学校に家庭教育学級を開設し中央大会を開催する。	21年2月7日(土)中央公民館において開催する。府中小・東成井小・有明中の代表による体験発表や石原良純氏の講演会などを実施。参加者600名 【1,205,925】	生涯学習の一環である家庭教育学級の代表者による体験発表と講演会を実施する。 【232,000】	生涯学習課	1-1-4
家庭教育学級	市内各保育園, 幼稚園, 小・中学校で保護者対象に行う家庭教育に関する学習を各学校等の企画により開催。年度末(2月頃)に中央大会を開催。実践事例として「わが家の子育て」の文集を作成し、啓発を図る。	・家庭教育学級実施状況 小学校99回・中学校52回・保育, 幼稚園40回 参加者数6,766人 ・家庭教育学級開設校(園)及び学級生人数 35校 1,943人 【1,086,284】	家庭教育学級の回数を増やすとともに参加者の増加を図るため, 学校等へ積極的なPR活動を実施する。 【2,337,000】	生涯学習課	1-1-4

(2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	1-2-2 1-2-3
県海外派遣 事業「ハー モニーフラ イト」参加 者に対する 補助	茨城県が主催する, 人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民に対し, 補助金を交付する。	事業について広報いしおかを通じて情報提供を行ったが, 参加希望者はなかった。 【-】	事業について, 広報いしおかや各庁舎窓口等に掲示して広く参加を呼びかけ, 参加者に対しては補助金を交付する。 【130,000】	企画課	1-2-3
【再掲】 チャレンジ支援事業		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	1-2-3
【再掲】 出前講座		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課 生涯学習課	1-2-2
【再掲】 人権教育講演会		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
【再掲】 教育講演会		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
【再掲】 計画訪問での人権教育の啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
心の教育の 推進	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間を中心に, 各校で, 心の教育を重点目標として推進する。	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校1名豊かな心育成コーディネーターをおき, 豊かな心を育てる活動の推進 11/4に市内全幼小中学校及び高等学校及び関係団体の協力を得て, 「合同あいさつ運動」を実施 【-】	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校1名豊かな心育成コーディネーターをおき, 豊かな心を育てる活動の推進 石岡市豊かな心育成協議会を年3回実施 【-】	学校教育課	1-2-1
薬物乱用防 止教室	講師を招き, 8校の中学生全員に, 薬物乱用防止について講演をする。	市内8中学校で実施。 ▽平成20年5月22日柿岡中, 有明中 ▽平成20年5月26日城南中, 国府中 ▽平成20年5月28日八郷南中, 園部中 ▽平成20年5月29日府中中, 石岡中	市内8中学校で実施。 ▽平成21年5月18日国府中, 府中中 ▽平成21年5月21日城南中, 石岡中 ▽平成21年5月27日柿岡中, 八郷南中 ▽平成21年5月28日園部中, 有明中	学校教育課	1-2-1

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
		講師;茨城県薬物乱用防止指導員 【-】	講師;茨城県薬物乱用防止指導員 【-】		
【再掲】 生涯学習中央大会		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透,普及啓発」に掲載		生涯学習課	1-2-1 1-2-2
【再掲】 家庭教育学級		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透,普及啓発」に掲載		生涯学習課	1-2-1 1-2-2
放課後子ども教室推進事業	放課後に学校の校庭や教室等において,地域住民の参画を得て,子ども達とともにスポーツ,文化活動,交流などの取組を実施する。	吉生小・恋瀬小学校の2校で週2日実施。 参加状況 2校で96人の児童が週2日参加した。 【1,416,416】	新たに2校(葦穂小・小幡小)を増やし実施していく。 【5,160,000】	生涯学習課	1-2-2
放課後児童対策事業	両親が共働きなどで,下校後家庭に家族がいない3年生以下の児童について,適切な遊び場や生活の場として児童クラブを開設する。	市内15小学校の1年生から3年生対象に実施した。日祝日以外毎日実施。参加者数482人 【58,847,491】	児童の安全を確保しながら,引き続き実施していく。22年度の東小学校学童クラブ施設建設に向けた実施設計を行う。 【66,951,000】	生涯学習課	1-2-2
学校いきいきプラン推進事業	多様な経歴を有する社会人を講師とした学習活動の他,体験学習や地域の人たちとの交流を通じて,児童の生きる力を育成する。各学校において事業計画に基づき事業を実施する。(講師を招へいしての特別授業,校外指導,社会科見学,各種体験学習等)	・外国語学習 ・稲作などの体験学習 ・福祉体験学習 ・職場体験学習 【14,872,366】	・石岡市を知るための校外学習 ・外国語学習 ・体験学習 ・福祉体験学習 ・進路体験学習 【15,404,000】	教育総務課	1-2-1
思春期ふれあい体験学習	中学生を対象に乳幼児とのふれあいを通して,生命の大切さ,父性・母性を育てることを目的として実施する。	・実施回数 3回 ・参加人数 36人 【209,000】	・実施回数 3回 ・参加人数 36人 【160,000】	健康増進課	1-2-1
石岡市食生活改善事業	石岡地区,八郷地区の食生活改善推進委員が市から委託をうけ,消費生活展,良い食生活をすすめるためのグループ講習会,茨城の郷	地域において,食生活に関する知識の普及と食育の推進を行った。 ○委託事業の実施 よい生活をすすめるためのグループ講習	地域において,食生活に関する知識の普及と食育の推進をする。 ○委託事業の実施 よい生活をすすめるためのグループ講習	健康増進課	1-2-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	土料理普及, 親子の食育教室等の活動を行っている。	会, ヘルスサポーター21事業及びヘルスサポーターの会ミニ組織化事業, 高齢者のための低栄養予防食教室, 親と子の料理教室, 男性のヘルシークッキング, 肥満予防ヘルシー献立講習会, 牛乳・乳製品調理講習会 ○食事バランスガイド活用の普及 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他市協力依頼による活動 【1,231,000】	会, 男性の食生活講座, おやこの食育教室, スポーツ少年と食育, 高血圧予防ヘルシー献立講習会, 牛乳・乳製品調理講習会 ○食事バランスガイド活用の普及 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他市協力依頼による活動 【1,277,000】		

(3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
相談窓口の周知	「広報いしおか」や市のホームページで各種相談窓口の周知に努める。	毎月「広報いしおか」に各種相談窓口の予告記事を掲載し、市民に周知した。 市のホームページで、各種相談業務の案内を掲載し、市民に周知した。 【-】	引き続き、「広報いしおか」やホームページを利用して周知する。 【-】	秘書広聴課 企画課 社会福祉課 こども福祉課 健康増進課	1-3-1 1-3-2
女性のための困りごと相談	女性相談員が、DVや離婚・子育てなどの家庭内の悩みを中心に、さまざまな困りごとの相談を受ける。	定期的に相談日を設け、実施した。 ・毎週木曜日 市役所 毎月第4火曜日 八郷総合支所 ・相談件数 面接相談 46件、電話相談 10件 【315,000】	引き続き、定期的に相談日を設け、実施する。 ・毎週木曜日 市役所 ・毎月第4火曜日 八郷総合支所 【315,000】	企画課	1-3-2
女性問題支援ネットワーク会議	市関係各課及び関係機関が連携し、DV問題等について、総合的かつ計画的な解決支援を行う。	ネットワーク会議を関係各課と石岡警察署生活安全課、市女性相談員により組織し、各担当の認識を深めるとともに、相互連携を確認した。(1回) 【-】	関係各課の認識を深め相互連携をとるため、女性問題支援ネットワーク会議を開催予定。 【-】	企画課 関係各課	1-3-2 1-3-3 1-3-4
女性相談員協議会	「女性のための困りごと相談」において、相談者に対し適切に対応するため、情報の把握に努めるとともに、相談事案の調査・研究を行う。	協議会を開催し、相談員間の情報の共有化を図るとともに、つくば市相談員との研修を実施し、相談事案の研究を行った。 ・協議会・研修会 各1回開催 【-】	相談員間の情報の共有化などを図るため。協議会・研修会を開催予定 【-】	企画課	1-3-2 1-3-4
法律相談	弁護士が、相続・離婚・金銭貸借などの民事案件について相談に応じる。	法律相談を全48回(相談者317人)実施した。 内訳 八郷総合支所 12回(相談者82人) 石岡市役所 36回(相談者235人) 【1,632,000】	引き続き、月4回全48回を実施する。 【1,632,000】	秘書広聴課	1-3-2
関係機関との連携強化	要保護児童対策事業や母子保健事業との連携を強化することに	・関係機関とのケース検討会実施 相談累積件数 1,114件	・要保護児童対策地域協議会 6月開催 ・ケース検討会 随時開催	企画課 こども福祉課	1-3-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	より, 早期の発見, 対応に努める。	児童相談所に送致件数 5件 【-】	【-】	健康増進課	
子育て支援 短期利用事業	緊急一時的に母子を保護することが必要な場合に, 施設等で一定期間養育・保護を行う。	委託箇所 1カ所 利用件数 1件 【74,900】	継続実施 委託箇所 1カ所 【114,000】	こども福祉課	1-3-3
セクハラ防 止研修	管理監督者等職員を対象に, セクシュアルハラスメント防止のための研修を行う。	平成20年度は研修が未実施であった。 【-】	年度内に管理監督者等の職員を対象に研修を実施予定。 【15,000】	総務課	1-3-1
国事業との 連携	毎年11月に実施される「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ, 意識の啓発を行い, 女性の暴力の問題に関する取組の強化に努める。	市内施設にポスターやチラシを設置し, 啓発を図った。 期間に合わせ, 男女共同参画セミナー公開講演会を行い, 啓発を図った。 【-】	チラシの設置や広報いしおかやホームページを通じて啓発を図る。 11月に男女共同参画セミナーの講座を実施する。 【-】	企画課	1-3-1

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

(1) 社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	2-1-3
【再掲】 相談窓口の周知		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		秘書広聴課 企画課 社会福祉課 こども福祉課 健康増進課	2-1-2
【再掲】 女性のための困りごと相談		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		企画課	2-1-2
【再掲】 出前講座		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課 生涯学習課	2-1-1
石岡市地域 女性団体連 絡協議会補 助	石岡市地域女性団体連絡協議会が行う, 女性団体の向上発展に必要な調査研究, 女性の教養文化・福祉活動の推進, 講習会・研修会等の事業に対し補助する。	女性団体の向上発展に必要な調査研究・研修会等への事業に対して補助する。 【382,000】	引き続き女性団体の向上発展に必要な調査研究・研修会等への事業に対して補助していく。 【382,000】	生涯学習課	2-1-1
担い手育成 総合支援協 議会(認定 農業者の認 定・再認定)	自らの創意と工夫に基づき農業経営の改善を計画的に進めようとする者を地域の担い手として位置付け, 農業経営の安定性の確保等に資する。 ・農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想(平成 18 年 8 月策定: H18~27) ※夫婦間の家族経営協定の推進を図り, 女性が農業経営や共同経営者として意思決定に参画する。	・協議会において, 経営の合理化, 作業の効率化及び農業従事態様の改善実績, 目標が妥当として 2 件の新規認定, 22 件の再認定を行った。 ・家族経営協定を推進し, 5 組の協定調印を行った。 【-】	・新規認定希望者及び再認定者に対する経営相談活動, 経営向上研修を開催し, 農業経営と合わせ, 過重労働の防止, 生活全般における相互協力についての助言, 支援を行う。 ・10 組の家族経営協定を目標として, 調印に向けた取り組みを推進する。 【-】	農政課	2-1-1

(2) メディアにおける男女共同参画の推進

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
多様な受け手を意識した公的広報の表現	「広報いしおか」など公的広報について、性別に基づく固定観念にとらわれず、また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現を行う。	広報紙作成の際は、性別に基づく固定観念やかたよりにないようにした。また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現とした。 【一】	引き続き、多様な受け手を意識した広報紙を作成していく。 【一】	秘書広聴課 関係各課	2-2-1
ICT研修講座	管理職をはじめ、教職員一人一人のPCの活用能力の向上を図るとともに、各校のリーダーを養成する。全校の、校長、教頭、数人の教諭に対して実施する。	夏季休業中に全4回開催した。(総計151名) ▽管理職対象研修会(平成20年7月30日) 校長(9:30~11:30), 教頭(13:30~16:10) ▽初級者対象研修会(平成20年8月1日) 9:00~11:40 ▽情報担当者対象研修会(平成20年8月1日) 13:30~16:10 会場;府中中学校 講師;情報教育研究部員 【一】	夏季休業中に全4回開催 ▽管理職対象研修会(平成21年8月6日) 校長(8:30~10:00), 教頭(10:20~12:00) ▽情報担当者対象研修会(平成21年8月6日) 13:30~16:10 ▽初級者対象研修会(平成21年8月7日) 9:00~11:40 会場;府中中学校 講師;情報教育研究部員 【一】	学校教育課	2-2-3
環境浄化活動	青少年が暴力情報、性的情報等の違法・有害情報を容易に入手することがないように、事業者への働きかけと啓発活動を推進する。	巡回による有害図書等の撤去や指導をおこなうとともに協力店の拡充を図る。 【2,514,132】	青少年相談員と引き続き連携を図り青少年健全育成に向けて事業を展開していく。 【2,751,000】	生涯学習課	2-2-3
青少年を育てる石岡市民の会補助	かけがえのない社会の一員である青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、青少年の健全な育成の推進を市民ぐるみの運動として展開することを目的とする。	青少年の健全育成のための各種事業の実施に対して補助する。 ・少年の主張発表会・あいさつ声かけ運動・家庭の日図画募集・県民会議など 【2,043,000】	引き続き青少年の健全育成のための各種事業の実施に対して補助していく。 【1,981,000】	生涯学習課	2-2-2
石岡市青少年相談員協議会補助	青少年相談員の活動に関する研究と資質の向上に努めるとともに、相談員相互の連絡及び非行防止に寄与する。	青少年健全育成に向けた青少年相談員の様々な活動に対して補助する。 ・定期及び特別街頭指導の活動状況 回数88回 相談員延べ665人 【308,000】	引き続き青少年健全育成に向けた青少年相談員の様々な活動に対して補助していく。 【298,000】	生涯学習課	2-2-2

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

(1) 市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-1-2
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		企画課	3-1-2
【再掲】 チャレンジ支援事業		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-1-3
【再掲】 国・県の啓発事業との連携		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-1-3
人材情報の 提供	審議会・委員会等への女性の積極的な登用のため, 県や各種団体との連携により, 人材の把握に努め, 関係各課に情報を提供する。	県人材情報や, 関係者等からの情報収集に努めた。 【-】	県や各種団体や, 各課の所有する人材情報等の把握に努める。 【-】	企画課	3-1-1 3-1-3
審議会・委員会への女性の登用	各種審議会・委員会等への女性の登用を関係各課に促すとともに, 人材情報の提供を行う。	各種審議会・委員会等の女性の登用状況調査を行い, 女性の登用状況を把握した。 【-】	審議会・委員会等の女性の登用状況調査を行い, 女性の登用状況を把握するとともに, 30%の目標に近づけるため, 改選時女性委員を増やすよう庁内連絡会議等で働きかける。 【-】	企画課 関係各課	3-1-1
女性職員のためのステップアップセミナー	茨城県自治研修所で行われる研修に参加する。 内容: 主任級以上の女性職員を対象に, 女性職員として, 職場での能力開発や職務に対する意欲高揚を図るための基礎知識及び手法を学ぶ。	平成20年度には該当セミナーの出席者はいなかった。 接遇講師要請研修に1名, クレーム対応能力向上研修に2名の女性職員が参加 【55,900】	「キャリアデザイン講座」, 「表現力スキルアップ講座」等の研修へ参加予定。 【19,000】	総務課	3-1-2
市地域防災計画上の位置付け	阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などの災害経験から, 女性のニーズを踏まえた予防, 復旧, 復興対策等が行われなかったことの問題もあったこと	平成20年3月策定の石岡市地域防災計画では, 女性が地域防災の担い手として位置付けるとともに, 女性の視点からの避難所生活対策及び運営を男女共同で	今後の防災対策に関する新しい研究や調査報告, 法令等の改正に基づき, 石岡市防災会議において, 随時計画内容の修正, 追加等を図る。 【-】	総務課	3-1-1

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	から, 災害予防, 災害復旧などについて, 女性の視点を取り入れた対策などを, 現在作成している市地域防災計画書の中に盛り込んでいく。	実施していくことについて明記しており, 平成 20 年度中については, 現行の計画内容を継続した。 【－】			

(2) あらゆる分野における女性の参画拡大 (女性のチャレンジ支援)

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1
【再掲】 男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1 3-2-3
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		企画課	3-2-1
【再掲】 チャレンジ支援事業		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1 3-2-2 3-2-3
【再掲】 担い手育成総合支援協議会 (認定農業者の認定・再認定)		「2(1)社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し」に掲載		農政課	3-2-3
市防災訓練 への参加	災害時の避難訓練において、また、平常時の災害に対する備えなど、女性の視点を取り入れた対応が必要である。市防災訓練についても、女性への対応を考慮した種目などを盛り込み、女性団体等へ防災訓練の参加を促し、市防災力の向上に努めていく。 市女性職員の市防災訓練への積極的な参加を促し、意見を求め、今後の防災対策に役立てていく。	平成 20 年 11 月 30 日(日)八郷総合支所 駐車場及び中央公民館において石岡市 総合防災訓練を実施 (内容) ・婦人防火関係団体からは、23 名参加 ・避難所開設訓練では、避難所における 女性等への配慮事項等について確認した。 【1,096,518】	地域住民が主体となる防災訓練を開催 する予定であるが、必要に応じて、女性 団体等の参加を求めている。 【1,361,000】	総務課	3-2-1

4 職場での平等, 家庭や地域での生活と仕事の両立

(1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	4-1-1
特定事業主 行動計画	市職員が仕事と子育ての両立ができるようにすることを目的に策定した特定事業主行動計画を推進する。 内容: 妊娠中及び出産後における配慮や, 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進, 家族で参加できる互助会事業や, レジャー施設の提携など	・ホームページに掲載しており, 特定事業主行動計画の推進に努め, 妊娠中及び出産後や育児についての休暇取得を奨励している。 ・以前から互助会事業に家族で参加出来る事業を取り入れており, 20 年度にはバーベキュー等の家族で参加できる事業を加え好評であった。 また, ハワイアンズ等と提携し家族・子供とのふれあう機会の充実にも努めた。 【-】	・「第1期 特定事業主行動計画」の期間が平成22年3月31日となっていることから, 「第2次 特定事業主行動計画」を策定する。 【-】	総務課	4-1-2
パパ・ママ スクール	妊娠中の夫婦を対象に妊娠中の不安, 子育てに対する不安の解消と子育ては母親だけのものではなく, お互い協力し合うことが重要であるという自覚を持ってもらうため, パパ・ママスクールを実施する。参加しやすいよう土曜日(年4回)に実施している。	○実施回数 4回 ○参加人数 37組 75名 【63,000】	マタニティスクールと同日開催。 24回 60組夫婦予定 【260,000】	健康増進課	4-1-1 4-1-2
4ヶ月児未 満全戸訪問	4ヶ月児未満の乳児がいる家庭への全戸訪問をする。育児に対する不安, 子育てに関する情報提供又は発育状況を把握する。	4ヶ月未満児への全戸訪問を実施 ○訪問人数 594人 ○訪問スタッフ 保健師・助産師 【3,491,600】	4ヶ月児未満の乳児がいる家庭への全戸訪問をする。育児についての不安解消, 子育てに関する情報提供又は発育状況を把握する。 【3,500,000】	健康増進課	4-1-2
乳幼児健診 後のフォロー 教室	コアラ・パンダ・のびのび・きりん教室。ことば, 行動面, 成長発達のことばで気になることがある幼児に対し専門の指導員が遊び	○コアラ教室 12回 292人 ○パンダ教室 24回 510人 ○のびのび教室 24回 661人 ○きりん教室 12回 182人	コアラ・パンダ・のびのび・きりん教室・すくすく教室を実施。ことば, 行動面, 成長発達のことばで気になることがある幼児とその保護者に対し専門の指導員が日常生	健康増進課	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	を通して指導する。	○すくすく教室 24回 268人 【2,568,592】	活でできる課題を指導する。 【2,500,000】		
子育て電話 相談・メール 相談	乳幼児の育児のことで不安なことや、解らないことがあったら相談を受ける。働いている母親でも相談できるように電話・メールで受けている。	○電話相談 720件 ○面接相談 67件 ○メール相談 11件 【-】	赤ちゃんや育児のことで、心配な事、相談したいことがあれば相談にのれる体制を整える。電話相談・面接相談・メール相談を実施する。 【-】	健康増進課	4-1-2
乳幼児健康 診査	乳児健診・1歳6ヶ月健診・2歳児母子歯科健診・3歳児健診を行い乳幼児の健康管理に努める。	○4か月児健診 18回 539人 ○1歳6か月児健診 18回 503人 ○2歳児母子歯科健診 18回 498人 ○3歳児健診 18回 540人 【7,103,000】	乳児健診・1歳6ヶ月健診・2歳児母子歯科健診・3歳児健診を行い乳幼児の健康管理に努める。 【7,000,000】	健康増進課	4-1-2
交通安全対策事業	交通安全施策の推進と交通安全を確保するため、関係機関・団体との連携により事業を推進する。 ・交通安全協会石岡市連合会、交通安全母の会、女性ドライバーの会、民間交通指導員など。	交通安全立哨指導 市内18小学校区42名が学童登校時における保護誘導 交通安全活動 市交通安全対策協議会 毎月1日(交通安全の日)街頭活動参加者 926名 春・夏・秋・年末街頭活動参加者 121名 各団体ごとに交通安全活動実施 【11,604,600】	交通安全立哨指導 学童登校時における保護誘導実施 交通安全活動 市交通安全対策協議会 毎日1日(交通安全の日)街頭活動実施 【13,289,000】	市民生活課	4-1-3
消費者保護 育成事業	◇石岡市くらしの会連絡会 消費者自ら自主的に商品知識や消費者保護、権利意識に目覚め、生産者・販売者の協力を得て消費者の生活安定向上と身近な環境問題を考える。 ◇家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に基づく立入検査を実施する。	○石岡市くらしの会連絡会 研修 ・平成20年7月9日(水) 消費生活展で取り上げるテーマ「塩」について学ぶ 場所 東京都渋谷区神南 参加者 39人 ・平成20年12月10日(水) 日本原子力研究開発機構について 場所 那珂郡東海村 参加者 36人 ・消費生活展開催(産業祭) 平成20年10月18日(土)19日(日) 参加者 15名 ○石岡市くらしの会連絡会	○石岡市くらしの会連絡会 〈研修〉 ・平成21年9月30日(水) 「安心・安全な農作物作り」 場所 美浦村 参加者 30人 ・茨城県消費者大会 平成21年7月17日 場所 県立文化センター 参加者 32名 ・消費生活展開催(産業祭) 平成21年10月予定 ・消費生活展開催(八郷ふれあいまつり) 平成21年10月予定	市民生活課	4-1-3

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
		<ul style="list-style-type: none"> 平成21年2月18日(水) コメ粉パン作り 場所 中央公民館 ○家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立ち入検査(平成21年2月27日) 【604,790】 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立ち入検査(11月に実施予定(案)) 【626,000】 		
消費生活センター運営	消費生活に係る相談及び苦情の処理を適正かつ効率的に処理し、市民の消費生活の安定及び向上を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員カード作成セミナー 平成20年6月18日～20日1名 平成20年11月5日～7日1名 場所 国民生活センター(神奈川県相模原市) ・出前講座 平成20年11月27日(木) 「高齢者の消費者被害」参加人数17名 ・毎月、消費生活センターたよりを市報に掲載している。 ・平成21年1月20日(火) 場所 石岡市中央公民館 「高齢者を狙う悪質商法等の講和」参加人数200名 ・平成21年2月19日(木) 場所 ふれあいの里石岡 ひまわりの館 「高齢者と訪問販売」参加人数40名 【2,361,408】 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活専門相談員研修 平成21年7月15・16日2名(東京) 平成21年8月1日2名(水戸) 平成21年9月27日1名(下妻) 平成21年10月10日1名(水戸) ・毎月、消費生活センターたよりを市報に掲載する。 ・消費生活展開催(産業祭) 平成21年10月予定 【2,578,000】 	市民生活課	4-1-3
ボランティア地域コーディネーター育成事業	ボランティアセンターや施設・企業・学校などのボランティア活動推進団体や機関で「ボランティア活動をした人」と「ボランティアを必要としている人」双方の希望にあった活動を紹介したり、活動についての相談や助言、情報提供、講座、研修などの開催、ボランティア団体への支援などのボ	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア地域コーディネーター研修 ・日時 平成20年10月23日(木) 場所 東京都新宿区四ツ谷 参加者1名 主催者 日本ボランティアコーディネーター協会 ・日時 平成20年10月31日(金) 場所 茨城県総合福祉会館 参加者2名 主催者 茨城県社会福祉協議会福祉の 	<ul style="list-style-type: none"> ○いばらき地域づくり人材育成講座研修予定 参加者2名 日程 第1回 平成21年9月6日(日) 第2回 平成21年9月27日(日) 第3回 平成21年10月18日(日) 第4回 平成21年11月8日(日) 第5回 平成21年11月29日(日) 	市民生活課	4-1-3

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	ランティアに関する業務を行う専門職となるコーディネーターを育成する。	まちづくり推進部 【12,700】	第6回 平成21年12月13日(日) 第7回 平成22年1月17日(日) 受講場所 茨城県三の丸庁舎 主催者 茨城県企画部地域計画課 【120,000】		
安全・安心 まちづくり 推進事業	・石岡市民エンゼル・パトロール無償ボランティアとし、自らの意思に基づき、日頃健康のため趣味として行っているジョギングやウォーキング及び散歩等しながら防犯パトロールを行う。	○エンゼル・パトロールの会員募集を市報に掲載した。(1回) ○春の地域安全活動防犯キャンペーンの実施 日時 平成20年4月21日(月) 場所 石岡駅前 ○県下一斉街頭犯罪等抑止活動 日時 平成20年12月19日 場所 市民会館 ○エンゼル・パトロール会員研修会 日時 平成21年2月7日 場所 ふれあいの里石岡ひまわりの館 【2,533,618】	○エンゼル・パトロールの会員募集を市報に掲載予定(2回) ○春の地域安全活動防犯キャンペーンの実施 日時 平成21年4月21日(火) 場所 石岡駅前 ○県下一斉該当犯罪等抑止活動 日時 平成21年12月予定 ○エンゼル・パトロール会員研修会 日時 平成22年2月予定 【2,555,000】	市民生活課	4-1-3
家族介護支援事業	介護に関する意識啓発や介護知識・介護技術の普及などにより、高齢者を社会全体で支える環境を整える。 (家族介護教室・3級ヘルパー養成研修事業)	○家族介護教室：在宅介護支援センター6箇所に委託して介護教室等を実施 【620,000】 ○3級ヘルパー養成研修:社会福祉協議会に委託し、7月6日～8月30日開催 参加者 41名 【342,408】	○家族介護者等交流事業:引き続き介護知識・介護技術の普及を行うほか、本年度から介護者同士の意見交換の場を設ける事業を実施 【720,000】 ○3級ヘルパー養成事業は、地域介護ヘルパー養成事業に変更し、介護予防一般高齢者事業へ	高齢福祉課	4-1-1 4-1-2
介護認定審査事業	介護保険の要介護又は要支援認定を行うための調査および審査を行う	嘱託を含む市職員及び委託における認定調査を行い、週2回開催の介護認定審査会において要介護度等を決定した。 ・審査会数 98回 【36,479,746】	継続実施 【37,888,000】	介護保険室	4-1-2
介護サービス支給事業	要介護認定者が介護保険におけるサービス給付を受けた際の費	要介護1以上の認定を受けた方に対し、訪問介護や通所介護等の居宅サービス	継続実施 【4,126,517,000】	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	用を給付する。	ス、介護保険施設における施設介護サービス、地域密着型事業所における地域密着型介護サービスの給付を行った。 ・要介護認定者数 2,351 平成21年3月末現在 【3,925,369,240】			
介護予防サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。	要支援1,または要支援2の認定を受けた方に対し、介護予防訪問介護や介護予防通所介護などの居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防事業所における地域密着型介護予防サービスの給付を行った。 ・要支援認定者数 458 平成21年3月末現在 【121,348,298】	継続実施 【116,827,000】	介護保険室	4-1-2
高額介護サービス支給事業	介護・予防サービス利用者が負担する自己負担の一定額を超えた場合の補助的な費用を給付する。	毎月の介護(介護予防)サービスの受給に対する自己負担が一定額を超えた場合に、高額介護(介護予防)サービス費を支給した。 ・高額介護サービス支給件数 6,166 件 【64,547,665】	継続実施 【66,436,000】	介護保険室	4-1-2
特定入所者介護サービス等支給事業	低所得の介護保険施設入所者が負担する食費及び居住費の自己負担の補助的な費用を給付する。	介護保険3施設に入所するか、短期入所サービスを受給した際の市民税世帯非課税者に対し、施設での食費及び居住費として特定入所者介護(介護予防)サービス費を支給した。 ・特定入所者介護サービス支給件数 7,715 件 【192,521,140】	継続実施 【202,512,000】	介護保険室	4-1-2
市町村特別給付事業	要介護3以上の在宅で介護を受けている方が、自宅において隔月において訪問の理美容サービスを受けた際の補助的な費用を給付する。	要介護3以上の認定を受けている在宅者に対し、隔月において訪問理美容サービスを受けた際に、市町村特別給付費を支給した。 【4,000】	継続実施 【100,000】	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
児童虐待防止の推進 ・児童虐待 ホットラインの運営	児童虐待に関する緊急事態への対応及び相談体制の充実を図るため、児童相談所と協力し相談を行う。	児童相談所と連絡を取り合い、指示を仰ぐ。 20年度送致し措置された件数5件 【-】	継続実施 年々相談件数増加により、送致件数も増加が見込まれる。 【-】	こども福祉課	4-1-2
地域児童虐待対策推進事業	保育所に児童相談所等が出向いて児童虐待等の相談を行ったり、児童虐待を早期に発見するための要保護児童対策協議会を開催。 ・地域児童虐待対策推進事業 ・児童虐待ホットライン運営 ・児童虐待防止カウンセリング推進事業	保育所等協力を得ながら、調査の結果を踏まえケース検討会議を開催した。子どもにとって最も効果的な援助方法を決定した。その後関係機関の活用も図った。 【-】	継続実施 随時関係機関との連絡を強化している。 ケース検討会開催 【-】	こども福祉課	4-1-2
母子家庭等に関する自立支援	・自立と子育てを支援する施策の充実 ・母子自立支援員等の設置 母子等の自立に関する相談を受けるための相談員設置	・母子家庭相談累積件数 418件 ・母子自立支援員1名 【1,139,120】	・継続実施 ・母子自立支援員1名 【1,152,000】	こども福祉課	4-1-2
母子寡婦福祉資金	こどものいる母子家庭や寡婦家庭に対し、事業開始資金や就学資金などを無利子又は低利で融資する制度について、制度の周知により対象者の利用促進を図る。	貸付決定件数 3件 【-】	継続実施 貸付相談に対応し、調査確認 相談件数 増加 【-】	こども福祉課	4-1-2
母子、父子世帯入学祝い金	母子、父子世帯を対象に小学校入学時に祝い金を支給する。	母子・父子世帯に小学校入学時に10,000円支給。 社会福祉協議会より 傘 母子寡婦会より 図書券 70名配布 【700,000】	継続実施 【600,000】	こども福祉課	4-1-2
家庭相談事業	児童相談所と連携しながら、いじめや不登校、発達の遅れ等、子どもを取り巻く様々な問題に対し	相談通告を受け内容に応じて対応。 必要に応じて児童相談所をはじめとし、保険センター、民生員など関係機関と協	継続実施 【1,607,000】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
	悩みを持つ家庭の相談に応じる。	力し対応した。 【1,442,370】			
保育委託事業	就労等により昼間家庭で保育のできない児童を民間保育所に委託保育を実施する。	市内の民間保育所及び市外25ヶ所 公立・民間保育所に入所している児童 (82人)の委託保育をおこなっている。 【712,000,700】	継続実施 【830,637,000】	こども福祉課	4-1-2
民間保育所 運営改善事業	民間の認可保育所に対し、入所人数および職員数により運営費の一部の補助を行い、運営改善を図る。	8カ所 【9,477,600】	継続実施 10カ所 【10,935,000】	こども福祉課	4-1-2
児童健全育成事業	施設を提供し、また集会所等の施設において集団保育等を行うもの(市内の認可外保育施設)に対し、補助金を交付する。	認可外保育施設 1ヶ所 【142,200】	継続実施 1カ所 【194,000】	こども福祉課	4-1-2
特別保育事業	一時保育、休日保育等を実施する保育所に対し、運営経費の補助を行う。	一時保育事業を実施した4保育所に補助金支出 休日保育事業を実施した3保育所に補助金支出 【15,502,000】	継続実施 【13,756,000】	こども福祉課	4-1-2
保育サービス 支援事業	乳児受入の促進と保育サービスの充実を図るため、基準を超えて保育士を雇用する保育所に対し補助を行う。	保育士増員事業として市内認可保育所4ヶ所に補助金交付 1歳児を保育する認可保育所18カ所に補助金交付 【9,404,000】	継続実施 保育サービス支援事業を実施する保育所に補助金を支出する。 【13,416,000】	こども福祉課	4-1-2
次世代育成 支援対策事業	延長保育、地域活動を実施する保育所に対し、補助を行う。	延長保育・地域活動を実施。 保育所に補助金支出 【43,829,425】	継続実施 【58,175,000】	こども福祉課	4-1-2
障害児保育 事業	障害児を受け入れる認可保育所に対し補助を行い、障害児の受入を実施する保育園の増加を図る。	重度3カ所 軽度1カ所 【2,770,200】 【360,000】	継続実施 5カ所 重度【3,500,000】 軽度【1,080,000】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
病後児保育事業	医療機関等に委託し、病気が回復期にある子どもを預かる病後児保育を実施する。	2カ所 石岡市医師会病院病後児保育室(さくらんぼで実施) 【6,790,000】	継続実施 1カ所 【6,790,000】	こども福祉課	4-1-2
子育てサポーター派遣事業	協力会員と利用会員の登録制により子育てサービスの提供を行う。	登録会員 39人 利用件数 126件 【800,000】	継続実施 登録会員 55人 利用件数 97件 【800,000】	こども福祉課	4-1-2
保育所整備費助成事業	良好な保育環境を提供するため、民間の保育施設の整備に対し補助を行う。	1カ所(りんりん保育園に対し、補助金交付) 【58,920,000】	21年度 なし 【-】	こども福祉課	4-1-2
第3子以降の保育料の軽減	第3子以降の児童の保育料について、無料化または軽減することにより、子育て家庭の経済的負担を軽くして、子どもを生み育てやすい環境づくりを進める。	対象世帯 185件 対象児童 194件 (25,698,700円軽減) 【-】	継続実施 【-】	こども福祉課	4-1-2
【再掲】 子育て支援短期利用事業		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		こども福祉課	4-1-2
乳幼児医療費助成事業	未就学児に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・現物・償還払いでの医療費助成を行った。 ・毎月の受給者証更新を行った。 現物・現金助成件数 59,901件 【79,563,313】	・現物・償還払いでの医療費助成を行う。 ・毎月の受給者証更新を行う。 【67,882,000】	保険年金課	4-1-2
ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	・広報「いしおか」で7月1日更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・現物・償還払いで医療費の助成を行った。 ・7月1日一斉更新を行った。 現物・現金助成件数 18,606件 【45,709,343】	・広報「いしおか」で7月1日更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・現物・償還払いで医療費の助成を行う。 ・7月1日一斉更新を行う。 【48,141,000】	保険年金課	4-1-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
特例児童生徒医療費助成(市単独)事業	小・中学生の入院に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・償還払いで医療費の助成を行った。 現金助成件数 30件 【1,228,491】	・償還払いで医療費の助成を行う。 【1,523,000】	保険年金課	4-1-2
【再掲】 放課後児童対策事業		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		生涯学習課	4-1-2
【再掲】 放課後子ども教室推進事業		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		生涯学習課	4-1-2 4-1-3
石岡市家庭排水浄化推進協議会活動の推進	霞ヶ浦の水質現状について理解と認識を深め、水質浄化を図るため、家庭排水の適正処理を推進することにより改善に寄与する。 活動内容 ・食用廃油の回収 ・固形・粉石鹼づくり ・山王川の水質調査 ・各種イベント、講習会、研修会等に参加	・食用廃油の回収 ・固形・粉石鹼づくり ・山王川の水質調査 (H20.8.6,H21.3.6) ・消費生活展に出展(H20.10.18) 【-】	・食用廃油の回収 ・固形・粉石鹼づくり ・山王川の水質調査 ・消費生活展に出展 【-】	環境対策課	4-1-3
母性保護の促進	労働基準法上の母性保護について企業等へPRし、働く女性の妊娠・出産に関し母性保護が守られる環境づくりを促進する。	企業の現状の把握やPR方法について、検討するとともに、関係機関の講演会等のポスター掲示(5回)を行った。 ※茨城県主催「結婚・子育て」ポジティブキャンペーン 市内の参加事業所 ・うどん茶寮のほほん亭 11/16 キッズクラブカード持参家族 25%割引 ・茨城県フラワーパーク 11/16 キッズクラブカード持参 小・中学生無料 大人団体料金 【-】	母性保護が守られる環境づくりについての事例収集に努め、事例などの情報提供を行う。また、関係機関のポスター掲示により啓発を図る。 【-】	商工観光課 企画課	4-1-1

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
両立できる 労働環境の 整備促進	茨城労働局, 21 世紀職業財団等が行う助成事業等の情報を提供し, 育児を行う労働者が就業を継続できるための環境整備について企業等に働きかける。	広報いしおかやチラシの配布を行い, 助成事業等の情報を提供した。 ポスター掲示 5 回 男性及び期間を定めて雇用される労働者の育児休業取得についての市報掲載 (1 回) など 【-】	関係機関から提供されるパンフレット等によって情報を収集し, 広報いしおかやポスターの掲示や市報掲載を通じて情報提供を行う。 【-】	商工観光課 企画課	4-1-1

(2) 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 女性のための困りごと相談		「1(3)女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		企画課	4-2-1
【再掲】 男女共同参画セミナー		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 チャレンジ支援事業		「1(1)男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-3
男女雇用機会均等法の周知と意識啓発	平成 19 年 4 月に改正された男女雇用機会均等法について、茨城労働局などの関係機関と連携しながら、その内容について、情報を提供し意識啓発を行う。また、セクシュアルハラスメントに関する相談には、適切な窓口への誘導を図る。	広報いしおかを通じて、セクシュアルハラスメントに関する相談窓口として「女性のための困りごと相談」を広報した。また、関係機関の提供する情報について、ポスター掲示やパンフレット等により広報した。 【-】	関係機関のパンフレットや講座情報を収集し、情報提供する。また、「女性のための困りごと相談」や茨城労働局の実施するセクシュアルハラスメントに関する相談を広報し、情報の提供を図る。 ポスター掲示、パンフレットによる広報等 【-】	企画課 商工観光課	4-2-1
再就職支援情報等の提供	いばらき就職支援センターや(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し、キャリアカウンセリングや、職業訓練・職業紹介等の情報を提供する。	ハローワークから求人情報を取寄せ、本庁玄関前に日版と週版による情報提供を行った。 広報紙により関係機関の実施する起業セミナーの情報を提供した。 いばらき若者サポートステーション石岡相談員による国府公民館での就労相談を行った。5月～毎月第2日曜日 相談者約15名 【-】	広報紙により関係機関の発する情報を提供するとともに、ハローワークから求人情報を取寄せ本庁玄関前に日版と週版による情報提供を行う。 いばらき若者サポートステーション石岡相談員による国府公民館での就労相談を行う。H22年4月～H23年3月 毎月第2日曜日 【-】	企画課 商工観光課	4-2-3

(3) 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
高齢者福祉 団体助成事業	就業を通じて高齢者の生きがいの充実と社会参加促進のため、高齢者に臨時的、短期的に就業機会を提供するシルバー人材センターの経費について補助金を交付する。	石岡地方広域シルバー人材センターへの補助金交付を行った。 【20,930,000】	引き続き、補助金交付を行う予定。 【20,864,000】	高齢福祉課	4-3-2
高齢者等支援事業	高齢者に社会参加促進と、健康・いきがづくり促進のための支援を行う。(老人クラブ・老人クラブ連合会への補助。高齢者ふれあいの家運営経費の補助。健康農園・広場の提供)	単位クラブへの補助金交付・・・72 団体 老人クラブ連合会への補助金交付・・・1 団体 高齢者ふれあいの家運営事業補助金の交付・・・8 団体 健康農園・広場の貸出を石岡市社会福祉協議会へ委託して実施 【28,389,177】	引き続き事業を実施する。 【28,589,000】	高齢福祉課	4-3-2
老人日常生活用具給付事業	主にひとり暮らしの高齢者等が安心して自立した生活を営めるように、緊急通報システムや在宅の徘徊高齢者の家族に対し、位置情報端末機の貸与を行う。	緊急通報システムの電話機の設置 年度内新規設置数 43 件 年度末現在設置台数 349 件 【2,521,136】	引き続き事業を実施する。 【5,589,000】	高齢福祉課	4-3-2
高齢者住宅整備貸付金	60 歳以上の者の属する世帯の世帯員（自力で整備することが困難である世帯）に対し、高齢者の専用居室を増築又は改築するために必要な経費の貸付を行う。	平成20年度実績なし 【-】	引き続き事業を実施する。 【2,000,000】	高齢福祉課	4-3-2
生活管理指導短期宿泊事業	基本的な生活習慣の欠如等により、日常生活に困難が生じている高齢者に対し、特別養護老人ホームに短期宿泊することで生活習慣等の改善を行い日常生活を営めるように支援する。	市内5施設と契約。 利用実績 実利用者6人 利用延べ日数43日 【263,695】	引き続き事業を実施する。 【624,000】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
通所型介護 予防事業	在宅の高齢者に対し、通所による各種サービスを行い、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ることで、要介護・要支援への進行を予防する。	市内5施設と契約。 利用実績 延べ利用日数 3,819人 【17,190,800】	引き続き事業を実施する。 【20,110,000】	高齢福祉課	4-3-2
介護用品支 援事業	要介護度1～5のおむつを常時使用している在宅非課税世帯に属する高齢者に対し、紙おむつ購入費用の助成を行う。	要件に該当する高齢者に対し、紙おむつの購入費用の助成を行った。 実利用者 169人 助成額 3,482,743円 【3,486,729】	引き続き事業を実施する。 【7,563,000】	高齢福祉課	4-3-1
配食サービ ス事業	ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯で、身体的精神的な理由から調理等に支障のある高齢者に対し、昼食を配達することで、在宅での自立の援助と安否確認を行う。	実利用者126人に対し、18,767食の昼食を配達した。 【12,262,286】	引き続き事業を実施する。 【13,770,000】	高齢福祉課	4-3-2
地域包括支 援センター 運営事業	高齢者が住み慣れた地域の中で、暮らし続けられるよう、継続的・包括的に支援していく事を目的とした事業。高齢者の総合相談窓口・各種サービスの情報提供・介護予防対策等を行う。	相談者延べ3,081人 地域包括支援センター運営協議会 3回開催 地域ケア会議 3回開催 【1,836,755】	資格保持者の充実を図り活動する。 【2,849,000】	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
介護予防事 業	介護予防対策としての各種の事業。 特定高齢者施策・一般高齢者施策・各種会議・講演会・研修会・各種委託事業	特定高齢者施策事業 ○特定高齢者把握事業 ・生活機能評価実施者 3,679人 ・特定高齢者把握数 634人 【10,519,790】 ○介護予防総合支援事業 ・通所型介護予防事業(一般高齢者事業と同時開催)参加者 延431人 ・訪問型介護予防事業参加者 延144人 【829,559】	特定高齢者施策事業 引き続き事業を実施 ○特定高齢者把握事業 【21,405,000】 ○総合支援事業 【1,109,000】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
		一般高齢者施策事業 ○介護予防普及啓発事業 ・介護予防推進協議会 1回開催 ・運動指導事業:社会福祉協議会に委託して実施 参加者数 延べ804人 ・筋力トレーニング事業:石岡市社会福祉協議会に委託して実施 参加者数 延べ1,614人 ・いきいきヘルス体操普及:在宅介護支援センター 6ヶ所に委託して実施 参加者 延べ772人 ・転倒骨折予防教室:在宅介護支援センター6ヶ所に委託して実施 参加者 延べ961人 ・講演会・相談会等参加者 2,626人 【5,621,135】	一般高齢者施策事業 引き続き実施する。 ○介護予防普及啓発事業 ・介護予防推進協議会は、地域包括支援センター運営協議会に統合した。 【6,391,000】 ○地域介護予防活動支援事業(前年度のいきいき3級ヘルパー受講推進事業を、本年度は地域介護ヘルパー養成事業として実施する。) 【447,000】 ○いきいきヘルス体操普及と転倒骨折予防教室を介護予防教室に一本化し実施する。 【3,600,000】		
在宅介護支援センター委託事業	在宅の高齢者に対し、介護等に関する相談や各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるよう、実態把握及び生活機能チェックとともに委託している。	6ヶ所に委託し、事業を展開 相談延べ件数 4,721人 実態把握 950人 生活機能チェック 625人 【21,570,000】	引き続き委託する。 【21,630,000】	高齢福祉課	4-3-1 4-3-2
【再掲】 家族介護支援事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		高齢福祉課	4-3-1 4-3-2 4-3-3
認知症・高齢者対策事業	認知症に対する理解や対応方法の研修及び徘徊時の早期発見のためのネットワーク形成。 (認知症介護研修会・認知症にやさしいネットワーク会議)	・認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会(地域ケア会議と同時開催)開催 3回 ・認知症サポーター養成研修等の研修会 参加者 136人 【100,644】	引き続き実施 ○認知症サポーター養成講座については、広報活動を拡大し実施する。 【256,000】	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
高齢者虐待防止対策推	高齢者虐待防止や人権擁護を目的としたネットワーク形成及び	・高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会(地域ケア会議と同時開催)開催 3回	引き続き実施 【1,407,000】	高齢福祉課	4-3-3

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
進事業	低所得者への成年後見制度利用支援。 (高齢者虐待防止ネットワーク会議)	・成年後見制度利用支援事業要綱の改正をした。 【192,570】			
【再掲】 介護認定審査事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 介護サービス支給事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 介護予防サービス支給事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 高額介護サービス支給事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 特定入所者介護サービス等支給事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 市町村特別給付事業		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
障害者地域生活支援事業	障害のある方が、その有する能力や適正に応じ、地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、次に掲げる事業を市が実施する。 ・相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業	障害者の日常生活・社会生活を支援するための各種事業を実施した。 ○相談支援事業 2事業所へ事業委託、障害者及び保護者等の各種相談に応じた。 ○コミュニケーション支援事業(委託) ・手話通訳者設置事業 手話利用延人数 178人 ・手話通訳者・要約筆記者派遣事業 手話通訳者派遣利用延人数 38人 要約筆記者派遣利用延人数 3人 ○日常生活用具の給付等事業 在宅重度障害者(児)に対し、日常生活に必要な用具や住宅改修を一定限度額内において給付した(訓練用ベッド、点字用タイプライター等)。1,427件	障害者の日常生活・社会生活を支援するため各種事業を継続して実施していく。 【39,541,000】	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
		<p>○移動支援事業(委託) 公的機関や金融機関等への外出の際の支援を実施した。利用実人数 11人</p> <p>○地域活動支援センター事業(委託) 通所の障害者が、創作的活動や生産的活動を実施しながら、障害者と地域社会との交流を図った。3事業所に運営委託。</p> <p>【37,002,627】</p>			
障害者自立支援給付	<p>障害の種別(身体障害, 知的障害, 精神障害)にかかわらず, 個々の障害のある方々の障害程度や勘案すべき事項(社会活動や介護者, 居住等の状況)をふまえ, 次に掲げる「障害福祉サービス」を個別に支給決定し, 給付を行う。</p> <p>・介護給付(居宅介護, 短期入所, 生活介護等)</p> <p>・訓練等給付(自立訓練, 就労移行・継続支援等)</p>	<p>障害福祉サービスが, 障害の種別に関わらず共通の仕組みの中で利用できるようになり, 障害者の生活の向上, 地域社会への参加, 自立促進等に寄与した。</p> <p>○給付を行った事業</p> <p>・介護(居宅介護, 生活介護, 短期入所等) 1,345件</p> <p>・訓練等(自立訓練, 就労移行支援・継続支援等) 654件</p> <p>・旧法施設利用 1,264件</p> <p>【468,161,322】</p>	<p>継続して給付事業を実施する。</p> <p>【486,608,000】</p>	社会福祉課	4-3-2
障害児・者補装具の給付	<p>障害者等の身体的機能を補完し, 又は代替し, かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等で, 義肢・装具・車いす等の補装具等(購入費・修理費)を給付する。</p>	<p>○補装具の交付・修理(補聴器, 義肢, 車いす, 装具等) 145件</p> <p>【12,304,777】</p>	<p>継続して給付事業を実施する。</p> <p>【12,553,000】</p>	社会福祉課	4-3-2
自立支援医療費の給付	<p>身体障害者に対して, その障害の軽減を図り, 自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行う。(更生医療)</p> <p>・人工透析, 人口股関節置換術, 心臓バイパス術等</p>	<p>○障害の軽減を図り, 自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行った。</p> <p>・人工透析 7名</p> <p>・腎移植後の抗免疫療法 1名</p> <p>・心臓手術 1名</p> <p>【20,203,011】</p>	<p>継続して給付を実施する。</p> <p>【51,457,000】</p>	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
障害者住宅整備支援事業	障害者が在宅における日常生活を送る上で必要な住宅の一部をリフォームする場合の補助や、障害者向けの住宅を新築・増築する場合に必要な資金の一部貸付を行う。 ・重度障害者住宅リフォーム事業 ・障害者住宅整備資金貸付	○重度障害者住宅リフォーム事業 2件 ○障害者住宅整備資金貸付 0件(継続2件) 【261,672】	○重度障害者住宅リフォーム事業 4件 ○障害者住宅整備資金貸付 1件 【3,500,000】	社会福祉課	4-3-2
重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障害者に係る医療費について助成する。(所得制限有り)	・広報「いしおか」で7月1日更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・現物・償還払いで医療費の助成を行った。 ・7月1日一斉更新を行った。 現物・現金助成件数 36,600件 【232,697,144】	・広報「いしおか」で7月1日更新のお知らせを掲載(6月15日号) ・現物・償還払いで医療費の助成を行う。 ・7月1日一斉更新を行う。 【252,843,000】	保険年金課	4-3-2
特定健康診査等事業	国民健康保険の40歳から74歳までの被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を減少させる。 また、75歳以上を対象として、後期高齢者医療制度に基づき特定健康診査を実施する。	・広報「いしおか」に健診内容を掲載(4月1日号) ・該当者に受診券と実施機関一覧表、健診日程表を同封し送付。27,419人(後期高齢者分を含む) 【35,846,632】	・広報「いしおか」に健診内容を掲載(4月1日号) ・該当者に受診券と実施機関一覧表、健診日程表を同封し送付。27,419人(後期高齢者分を含む) 【67,449,000】	保険年金課	4-3-2
交通バリアフリー化の推進	石岡市交通バリアフリー基本構想に基づき、石岡駅を中心とした地域で、すべての人が安全・快適に通行できるバリアフリー化の推進を図る。	石岡市交通バリアフリー基本構想を通じ関係機関と協力し、交通バリアフリー法の円滑な運用と市内の交通バリアフリー化を推進した。 【-】	引き続き、関係機関との協議や調整を行う。 【-】	都市整備課	4-3-2

(4) 生涯を通じた女性の健康支援

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
妊産婦医療 費助成事業	妊産婦に係る医療費について助成する。 (自己負担・所得制限有り)	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・現物・償還払いで医療費の助成を行った。 現物・現金助成累計 3,484件 【20,014,484】	・広報「いしおか」(6月15日号)・石岡市のホームページで制度改正のお知らせを掲載 ・窓口で制度改正に伴う手続き変更の周知を徹底するためパンフレット配布 ・県の助成対象疾病については現物と償還払いでの助成を行う。 ・助成対象外疾病については償還払いで医療費の助成を行う。 【12,689,000】	保険年金課	4-4-2
【再掲】 特定健康診査等事業		「4(3)高齢者等が安心して暮らせる条件の整備」に掲載		保険年金課	4-4-1
不妊治療費 助成	1年度あたり5万円を限度に通算5年間補助。 少子化対策の一環として特定不妊治療をしている方の補助制度。 茨城県不妊治療費補助事業の交付を受けている等の要件を満たしていることが条件。	24件補助金交付 【1,200,000】	補助申請30件受付予定 【1,500,000】	健康増進課	4-4-2
妊婦健康診査	胎児や母親の健康状態の把握のために出産までに必要とされる平均14回の妊婦健診を公費負担する。医療保険の対象外のため妊婦の負担軽減が課題となっていたが、5回から14回分の公費負担に平成21年度から変更。	妊婦健康診査(医療機関委託) 5回の公費負担 ○受診者延人数 2,875名 ○受診率 85.5% 【15,996,870】	妊婦健康診査の公費負担を14回に拡充 助産院での使用が可能 県外医療機関での委託健診実施 やむ終えない場合の償還払いの対応 【66,500,000】	健康増進課	4-4-2
マタニティ スクール	妊娠中の栄養、赤ちゃんの沐浴指導、母乳指導等、妊産婦との交流を通して妊娠中の不安を取り除く。	マタニティスクール ○開催回数 29回 ○参加人数 237人 【263,000】	助産師による、妊娠の経過・分娩についての正しい知識の普及。新生児の特徴や抱っこの仕方、沐浴指導、母乳指導を実施。又妊産婦との交流を通して妊娠中の不安の解消を図る。 【300,000】	健康増進課	4-4-2

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 パパ・ママスクール		「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		健康増進課	4-4-2
石岡市食生活改善推進員連絡協議会	石岡地区, 八郷地区に分かれ, 健康食の普及と, 各行事に参加し安全な食品と生活習慣病にならないための食生活の指導をしている。	食生活改善等に関する会員研修会や講習会を実施し, 会員の育成指導を実施。その他研修会に参加し意識の習得を図り食生活改善活動を行った。 ・会員研修会, 会員講習会 ・事業実施のための事前研修 ・茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催リーダーパワーアップ研修会, エキスパート研修会 【86,000】	・会員研修会, 会員講習会 ・事業実施のための事前研修 ・茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催リーダーパワーアップ研修会, エキスパート研修会 【-】	健康増進課	4-4-1
【再掲】 石岡市食生活改善事業		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		健康増進課	4-4-1
子宮がん・乳がん検診	集団または指定医療機関において市民を対象に検診を行う。 ・子宮がん検診 対象;20歳以上。負担金有(70歳以上無料)。 ・乳がん検診 対象;30歳以上。年齢により, 視触診, 超音波検診, マンモグラフィなど。負担金有(70歳以上無料)。	○子宮がん検診 1,432人 子宮がん検診受診率 7.0% ○乳がん検診 1,122人 乳がん検診受診率 5.3% 【12,424,421】	集団または指定医療機関において市民を対象に検診を行う。 ・子宮がん検診 対象;20歳以上 負担金有り(70歳以上無料) ・乳がん検診 対象;30歳以上 年齢により, 視触診, 超音波検診, マンモグラフィなど 負担金有り(70歳以上無料) 【12,943,000】	健康増進課	4-4-1
【再掲】 思春期ふれあい体験学習		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		健康増進課	4-4-3
学校教育における性教育の充実	外部講師による講演会や保健師の健康教育等, 関係機関と連携し, それぞれの発達段階に応じて, 性感染症予防等を含めた性教育を行う。	各学校毎の年間指導計画を作成し, 実践した。小学校で年間5時間, 中学校で7時間, 性に関する指導を養護教諭や保健師とTTで, 実施している。特に, 中学校3年生の保健学習で性感染症に関する学習を4時間実施した。【-】	各学校毎の年間指導計画の作成・実践 【-】	学校教育課 健康増進課	4-4-3

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

(1) 男女共同参画社会実現に向けた国際的協調の推進

事業	事業概要	平成 20 年度実績 【決算額:円】	平成 21 年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助		「1(2)男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」に掲載		企画課	5-1-2
世界の動向 の情報提供	「広報いしおか」のハーモニーコーナーや、ホームページなどで、国際的な男女共同参画の動きや、世界の中の日本の位置づけなどの情報を提供する。	国や県の HP を通じて、国際的な男女共同参画の動きなどの情報の収集を試みるが、情報の提供には至っていない。 【-】	男女共同参画局や県、関係機関の提供する情報をホームページや情報誌等を通じて収集し、広報いしおかを通じて情報提供を行う。 【-】	企画課	5-1-1

(2) 外国籍市民との交流・共生の推進

事業	事業概要	平成20年度実績 【決算額:円】	平成21年度事業予定 【当初予算額:円】	担当課	施策の 展開方向
国際交流施策推進事業補助金	国際交流の推進に資する事業を実施する民間団体に対し補助金を交付する。	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する2団体に対し、補助金を交付した。 【298,000】	継続実施 【300,000】	企画課	5-2-1
外国籍市民向けの市民便利帳の作成	外国籍市民向けに、生活するうえで必要な行政サービス等について、英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語での案内書を作成する。	外国籍の市民が生活する上で必要な情報を考慮し、掲載内容を検討した。 【-】	外国籍の市民が必要な情報を考慮して掲載内容を精査し、翻訳、作成する。 【25,000】	企画課	5-2-3
市地域防災計画上の位置付け	市地域防災計画書に、外国人相談窓口や語学ボランティアとの協力体制整備など、災害時の外国人に対する安全確保対策を盛り込む。	平成20年3月策定の石岡市地域防災計画の中で、語学ボランティアに関する茨城県との協力体制の整備や外国人に配慮した避難所設備の整備のほか外国人の心のケア対策について明記した。 【-】	今後の防災対策に関する新しい研究や調査報告、法令等の改正に基づき、石岡市防災会議において、随時計画内容の修正、追加等を図る。 【-】	総務課	5-2-3
語学指導事業	中学校の英語教育並びに小学校における国際理解教育や英語活動の充実を図るため、市内中学校にAETを派遣する。	市内小中学校に4人のAETを派遣。(平均:小学校1~2回, 中学校30~35回) 21年度からの小学校外国語活動実施に向けて、外国語指導担当者(小学校も含む)を決定。21年度の小学校外国語活動における年間指導計画を作成及び関係資料の配付 【13,885,200】	市内8中学校に4人, 19小学校に2人のAETを派遣 年間35時間の小学校外国語活動の実施 小学校外国語活動に関する研修会の実施 【20,790,000】	学校教育課	5-2-2